

第 70 回九州学校保健学会

プログラム

- と き** 2023 年 8 月 20 日（日）
- と ころ** 佐賀大学医学部臨床大講堂（現地と WEB のハイブリッド開催）
〒849-8501 佐賀市鍋島 5 丁目 1 番 1 号
- 主 催** 九州学校保健学会
- 後 援** 佐賀県教育委員会事務局 佐賀市教育委員会
佐賀県医師会 佐賀県小児科医会
日本小児科学会佐賀小児科地方会
- 大会長** 松尾 宗明（佐賀大学医学部小児科）



交通案内 ・佐賀駅バスセンターからバスで約 15 分

「4 番のりば」から市営バス

【 4 番】佐賀女子短大・高校線（中央大通り・辻の堂・佐賀大学前経由）

【11 番】佐賀大学・西与賀線

【12 番】佐賀大学・東与賀線

【63 番】佐賀女子短大・高校線（紡績通り・与賀町・佐賀大学前経由）

で「佐賀大学前」下車

・佐賀駅からタクシーで約 10 分

・佐賀空港からタクシーで約 20 分



お車でお越しの方へ

駐車料金は、駐車管理室  にて駐車券を提示していただき「第70回九州学校保健学会」へ参加した旨をお伝えいただくと100円でご利用いただけます。

大会長あいさつ

この度、第70回九州学校保健学会を2023年8月20日に佐賀で開催させていただきます。新型コロナウイルス感染症もようやく落ち着いてきて5類扱いになり、通常の形での現地開催が可能な状況になりました。会員の皆様には、是非会場にお越しいただきたいと思っておりますが、遠方からの移動の時間的な問題もあるため、昨年に引き続きWeb配信を併用したハイブリッド形式で開催いたします。

今回の学会は、「教育と医療の連携：子どもをめぐる社会的課題にどう対応するか？」というテーマで、開催させていただくことにしました。子どもの健康には、身体面の問題、発達特性、心の問題がかかわるのはいうまでもありませんが、子どもたちの家庭を中心とした社会的環境も大きく影響します。近年、ひとり親家庭、貧困、虐待、ヤングケアラーなど子どもたちをめぐる社会的課題、問題点が表面に出ないまま複雑化していくなかで、学校現場や医療の現場でこれらの問題を抱える子どもたちをいかに把握して、支援していくのかが問われています。

特別講演では、浜松市子どものこころ診療所長の山崎知克先生に「不登校の包括的診療」と題して、ご講演いただきます。医療サイドとして、バイオサイコソーシャルな視点からのアプローチによる不登校の診療の実際について、先生の実践例を交えてお話いただく予定です。

シンポジウムでは、「多職種による不登校支援」と題して、佐賀県学校教育課 スクールソーシャルワーカーの金子千春様、アウトリーチ型支援を展開されているスチューデントサポートフェイスの谷口仁史代表、訪問看護での不登校支援を行われている訪問看護ステーションリンクの看護師 尾形康介様・作業療法士 古賀貴敏様にご登壇いただき、それぞれの活動についてご紹介いただき、多職種での不登校児支援の在り方について考える場になればと思っています。

一般演題も募集しております。短い時間ではありますが、ご参加いただく皆様と活発な意見交換ができればと思っています。学校保健にかかわる多くの皆様のご参加をお待ちしております。よろしくお願い申し上げます。

最後に、本大会開催にあたり多くのご助言と支援をいただきました当学会会長の九州大学小児科大賀正一教授と事務局（九州大学小児科）の金政光先生、豊村大亮先生に厚くお礼申し上げます。

第70回九州学校保健学会 大会長
松尾 宗明

参加者の皆様へのお知らせとお願い

学会場のご案内

今年は佐賀大学医学部臨床大講堂での現地開催と Web を用いての配信のハイブリッド形式にて行います。

参加手続き

現地でのご参加：下記 HP にての登録もしくは当日現地での手続きが可能です。

Web でのご参加：下記 HP にて登録をお願いします。

<http://conks.jp/70kash/index.html>

参加登録費

1,000 円（Web でのクレジットカード決済もしくは現地での現金支払いのいずれかをご選択ください。クレジットカード決済の場合は Web 参加の登録後に案内があります。）

年会費

2,000 円 会員の方は Web での参加費支払い時に同時にお収めいただけます。現地参加の方は、学会当日、会場に用意した事務局受付でも納入可能です。または学会案内に同封の郵便振替用紙にて事務局あてにご送金ください。

振替口座 01770-5-10049 九州学校保健学会

連絡先の確認：住所等の変更は、振替用紙の通信欄にて変更の内容をお知らせください。

変更前と変更後の両方をご記入願います。

新入会受付 入会金は無料です。年会費を納入ください。

評議員会

8 月 20 日 12:15 より開催いたします（現地参加の先生には昼食を用意いたします）。

日本小児科学会専門医の単位取得

- ・日本小児科学会会員の方は、特別講演の聴講により、日本小児科学会 専門医新更新単位 iii 小児科領域講習 1 単位が取得できます。
- ・web 参加の方は、特別講演の聴講後に確認テストが出題されます。5 問中 4 問以上正解された先生には、後日事務局より 1 単位認定の受講証をメールで送付致します。
- ・単位取得時の演題名は「不登校の包括的診療」になります。

一般演題発表者の方へ

- ・原則現地でのご発表をお願いいたします。時間は講演 10 分、質疑 5 分の計 15 分です。
- ・発表のスライドにつきましては、当日 USB をご持参ください。（OS：Windows, Microsoft office PowerPoint だけに対応します。）

事務局

〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1 九州大学大学院成長発達医学分野(小児科)内

TEL 092 (642) 5421 FAX 092 (642) 5435 九州学校保健学会事務局

(担当 金政 光、豊村 大亮) E-mail : kyushuschoolhealth@med.kyushu-u.ac.jp

プログラム

開会の辞 10:00 松尾 宗明（佐賀大学医学部小児科）

一般演題 10:05-10:35 座長：藤田 一郎

（福岡女学院大学人間関係学部子ども発達学科）

1. 一般小児科クリニックでの Triple P プライマリーケアプログラム実施の効果
梶原 直子（富崎小児科 Triple P 認定ファシリテーター）、
円城寺 しづか（富崎小児科）
2. 発達障害（疑いを含む）がある支援が必要な幼児の早期発見・早期療育及び
行政と教育機関との連携について —佐賀県の幼児健診実態調査結果より—
南里 真美（西九州大学看護学部）、大家 さとみ（同）

特別講演 10:35-11:45 座長：松尾 宗明（佐賀大学医学部小児科）

「不登校の包括的診療」

浜松市子どもこころの診療所 診療所長 山崎 知克

お昼休み 11:45-13:00

評議員会 12:15-12:45 佐賀大学医学部臨床小講堂（1F）

総会 13:00-13:15 佐賀大学医学部臨床大講堂（2F）

シンポジウム 13:20-15:20（発表 20分 質疑 5分 総合討論 20分）

「多職種による不登校支援」 座長：円城寺しづか（富崎小児科）

松尾宗明（佐賀大学医学部小児科）

1. 不登校支援におけるスクールソーシャルワーカーの役割
佐賀県教育委員会事務局 学校教育課 スクールソーシャルワーカー 金子千春
 2. アウトリーチ型支援
認定特定非営利活動法人 スチューデント・サポート・フェイス（S.S.F.）
代表理事 谷口 仁史
 3. 訪問看護による支援
訪問看護ステーションりんく 看護師 尾形 康介・作業療法士 古賀 貴敏
 4. 教師と学外支援者の認識のギャップ（教師へのアンケート調査から分かること）
独立行政法人国立病院機構東佐賀病院 小児科 上野 知香
- 総合討論

閉会の辞 15:20 松尾 宗明（佐賀大学医学部小児科）

笑顔につながる 明日を、共に。



米国に本社を置く、グローバルな研究開発型のバイオ医薬品企業アッヴィ。
私たちが目指すのは、この社会の誰もがその人らしく笑顔ある日々を過ごせること。
そのために、多様な社員が想いをひとつに、
新しい医薬品や治療法を生み出すことに挑み続けます。
そして、医療分野にとどまることなく、同じ想いを持つ人々と共に、
社会課題の解決に向けて取り組んでいきます。

abbvie

〒108-0023 東京都港区芝浦三丁目1番21号
msb Tamachi 田町ステーションタワーS
<https://www.abbvie.co.jp/>